

千葉里志さん 100 歳のお祝い

健康の秘訣は好き嫌いなく食べること

千葉里志さん（山門野上）が9月1日で100歳を迎え、9月12日、川添町長が自宅を訪れ、お祝い状と記念品を贈りました。

大正6年生まれの千葉さんは、今でも自炊をし、新聞を読むなど元気に生活しています。趣味は毎晩の晩酌と家庭菜園で、ピーマンやナスの成長が楽しみとのこと。健康の秘訣は「好き嫌いなく食べ、魚や野菜など生ものも食べること」と話していました。

千葉さんが100歳を迎えたことで、本町在住の100歳以上の人は10人となりました。



↑川添町長からお祝い状を受け取る千葉さん

交通安全グラウンド・ゴルフ大会

交通安全の意識向上を図る

町、阿久根警察署、阿久根交通安全協会共催による長島町交通・地域安全グラウンドゴルフ大会が、9月23日、城川内運動場で開催されました。

これは、秋の全国交通安全運動を機に行うもので、グラウンドゴルフを通じて交通安全に対する意識を高めるために毎年開催しています。今年も32チーム160人が出場し、プレーを楽しみながら、参加者への交通安全への意識を高めるよう呼びかけました。



↑運転同様慎重にねらいます

川床中学校で人権教育

集団の中で生きるということを考える

9月15日、川床中学校（脇田武志校長・46人）では鹿児島県教育庁人権同和教育課の川畑真英指導主事を講師に招き「集団の中で生きるということ」というテーマで、人権について講演が行われました。

川畑指導主事は「今の生きかた（考えかた）が、自分の為になるのか真剣に考えてほしい。自分づくりは『今』の積み重ねです。友達の表情や言葉に思いをめぐらし、自分を見つめ、自分の周りにある思いや出来事などに向き合っていきましょう」など、自身の貴重な体験を基に講演。この熱心な話しに生徒たちも最後まで真剣に聞いていました。



↑川畑指導主事の講演を真剣に聞き入る生徒たち